



近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所	発表日時	平成26年 1月23日
資料配付		14時00分

件名	トンネル掘削岩に含まれる自然由来の重金属等（砒素・鉛） 処理対策検討会を設立 ～ 天ヶ瀬ダム再開発事業 ～
----	---

概要	<ul style="list-style-type: none">● 天ヶ瀬ダム再開発事業におけるトンネル掘削箇所において、事前に発生する岩石の土壌溶出量試験を行ったところ、土壌汚染対策法に定められている基準値を超過する自然由来の重金属等（砒素と鉛）が確認されました。● トンネルを掘削して出てくる岩石は、土壌汚染対策法の対象とはなりません、人の健康被害の防止に万全を期し、より慎重に取り扱うとともに、効率的な処理対策等を検討するため、学識経験者、地元関係行政機関、事業者、施工者から構成する「トンネル式放流設備重金属等含有岩石処理対策検討会」を設置します。● 設立する会議を以下の日時に開催します。 開催日時 平成26年1月25日（土）15：00～ 開催場所 JR宇治駅前市民交流プラザ「ゆめりあ うじ」 宇治市宇治里尻5-9 TEL 0774-39-9377 <p>※取材・傍聴のお願い 会議の撮影は頭撮りのみとし、会議中は傍聴可能です。 会場の関係で人数に限りがありますので事前に申込ください。 議事概要等は後日事務所ホームページにおいて公表予定です。 琵琶湖河川事務所HP http://www.biwakokasen.go.jp/</p>
----	---

同時配付	近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、 宇治日刊記者クラブ、宇治日刊地方記者クラブ
------	--

問合せ先	国土交通省近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所 副所長 北野 正朗（内線 205） 開発工務課長 北野 頼風（内線 381） 電話 077-546-0844
------	---

天ヶ瀬ダム再開発事業におけるトンネル掘削岩に含まれる 自然由来の重金属等（砒素・鉛） 処理対策検討会の設立

1. 事前の調査結果

天ヶ瀬ダム再開発事業における下記のトンネル掘削箇所において、事前に土壤汚染対策法に定められている土壤溶出量試験を行ったところ、重金属等（砒素と鉛）の基準値を超過する岩石が下記のとおり確認されました。

また同法に定められている土壤含有量試験においては、基準値の超過は認められませんでした。

なお、土地利用の履歴から自然由来であると判断しています。

- ・ 砒素は、全体 323 検体中、土壤溶出量の基準値 0.01 mg/L を超えている検体が、62 検体あり、超えている検体の値は、平均 0.035mg/L、最大 0.300mg/L
- ・ 鉛は、全体 323 検体中、土壤溶出量の基準値 0.01 mg/L を超えている検体が、7 検体あり、超えている検体の値は、平均 0.013mg/L、最大 0.017 mg/L

※土壤溶出量とは、土壤に水を加えた場合に溶出する物質の量
土壤含有量とは、土壤に含まれる物質の量

天ヶ瀬ダム再開発トンネル放流設備全体平面図



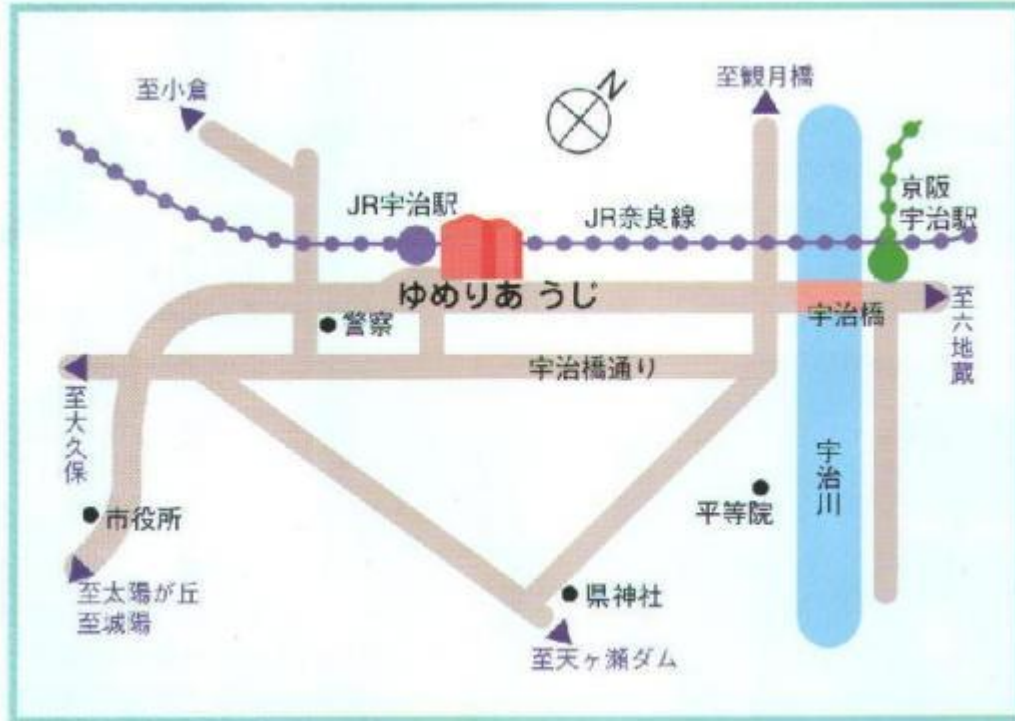
2. 検討会

開催日時 : 平成26年1月25日(土) 15:00~

開催場所 : JR宇治駅前市民交流プラザ「ゆめりあ うじ」

宇治市宇治里尻5-9

TEL 0774-39-9377



<交通機関>

JR「宇治」駅すぐ横

近鉄「大久保」駅からバス宇治方面行「JR 宇治駅前」下車

京阪「宇治」駅から徒歩約10分

3. 取材・傍聴のお願い

会議の撮影は頭撮りのみとし、会議中は傍聴可能です。

会場の関係で人数に限りがありますので、別紙申込書により事前に申込ください。

議事概要等は後日事務所ホームページにおいて公表予定です。

琵琶湖河川事務所HP <http://www.biwakokasen.go.jp/>

以 上

取材・傍聴 FAX 申込書

琵琶湖河川事務所 開発工務課 検討会担当 宛

FAX番号 : 077-546-7803

貴社名もしくは貴名	
参加人数	
ご担当者氏名	氏名 所属部署名等
ご連絡先	住所 〒 電話番号 () FAX番号 () E-mail

※駐車場はご用意していませんので、公共交通機関での来場にご協力をお願いします。

※当日、記者及びカメラマンの方は、自社の腕章を着用いただきますようお願いいたします。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 琵琶湖河川事務所 開発工務課

TEL 077-546-0844(事務所代表)

※送付状は不要ですので、本紙のみをそのままFAXして下さい。【1月24日(金)16:00締め切り】